

PRESS RELEASE

イヌ及びネコ用新規モノクローナル抗体医薬品に関する 共同研究契約締結のお知らせ

MabGenesis株式会社（本社：神奈川県横浜市、代表取締役：新庄 勝浩）と日本曹達株式会社（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：阿賀 英司）は、イヌおよびネコ用新規モノクローナル抗体医薬品における共同研究契約を締結しました。本契約に基づき、両社は独自の抗体創出基盤技術を用いて革新的抗体医薬品の創出を目指します。

【日本曹達株式会社 化学品事業部長 加藤 誠のコメント】

日本曹達グループ長期ビジョン「かがくで、かがやく。2030」では、持続可能な社会の発展に貢献し、企業価値を向上させるための重要課題のひとつとして、ヘルスケア分野を特定しています。

これまで農薬研究開発で培った化学合成技術の蓄積、虫や菌に関する生物化学的な知見を活用できるアニマルヘルス分野は、当社の強みを活かせる重要な領域です。MabGenesis社との協業により、同社の革新的な技術と当社の知見を融合し、早期の事業化を目指します。

従来技術では取得が困難な高機能モノクローナル抗体を提供するMabGenesis社のMOURA libraryは革新的であり、当社は長年培った知見を活用し、同社とともに動物用モノクローナル抗体医薬品の実用化に取り組んでまいります。

【MabGenesis株式会社 代表取締役 新庄 勝浩のコメント】

この度、日本曹達株式会社とのコラボレーションの機会に恵まれ、大変嬉しく思います。当社が独自に保有する抗体取得基盤技術と、日本曹達株式会社が有する開発力によって、革新的な動物用抗体医薬品が創り出され、世界中の治療を必要とするイヌ・ネコたちへ安全かつ有効な治療薬を届けることができるものと信じております。

【日本曹達株式会社について】

日本曹達は1920年の創立以来、独自の技術とノウハウを蓄積し、農薬、医薬品、特殊化学品など高機能・高付加価値の化学製品を提供してきました。また、化学物質を取り扱う企業として、レスポンシブル・ケアの考え方を常に意識し、環境、安全、品質、健康に配慮した事業活動を行ってきました。これからも独創的な技術や製品を通じて、新たな価値を創造し、豊かな社会づくりに貢献していきます。

詳細は <https://www.nippon-soda.co.jp/> をご覧ください。

【MabGenesis株式会社について】

MabGenesis株式会社は、30年以上にわたる国内アカデミアによる抗体研究を実用化し、first-in-class、best-in-classの治療用モノクローナル抗体医薬品を提供するスタートアップバイオ医薬品企業です。機能性と網羅性を備えた世界最高品質のファージディスプレイ抗体ライブラリー（MOURA library）と様々な抗体単離技術を有し、従来技術では取得が困難な種特異的高品質モノクローナル抗体を提供することで製薬業界に新薬の研究開発機会の拡大をもたらします。

詳細は <https://mabgenesis.com> をご覧ください。

【報道関係のお問い合わせについて】

MabGenesis株式会社 事業推進部

電話：080-5925-4677

Email：info@mabgenesis.com